

# 第470回触媒科学研究所コロキウム

## 生成AIの本質から考えるーマテリアルズ・インフォマティクスの「未来」ー

### Considering the Essence of Generative AI – For the “Future” of Materials Informatics

藤本浩司 代表取締役会長、客員教授  
((テンソル・コンサルティング(株)、東京農工大))

2024年9月13日(金) 15:00-16:30

創成科学研究棟 セミナー室B

申し込み : <https://forms.gle/BxPA7EMux9EiZGh88>



マテリアルズ・インフォマティクスにおいても生成AIに対する期待は近年非常に高まっているといえよう。いざ使いはじめると、想像以上の適切な回答に驚かされる一方で、なんでも正しく答えてくれる魔法の箱でもないこともすぐ感じられると思われる。講演者は京都大学オープンイノベーション機構のアドバイザーとして環境省プロジェクト「脱炭素化に向けた革新的触媒技術の開発・実証事業」に2022年から関り、材料・触媒開発の研究とインフォマティクスの研究との両方の議論の場に身を置いてきた。その中で両研究分野の「流通」が未だ十分されているとは言えないのではないかという課題を感じている。日々生成AIの進化する性能に関する記事や、懸念される社会的リスクに関するニュースに接する機会には絶えない。そこで、本講演では、主に生成AIに関する一般論の数理構造、潜在リスク、可能性について話し、最後にインフォマティクスと材料開発との接点において講演者が感じている課題について触れたい。材料の研究開発だけでなく研究支援に携わるかたにとっても興味深い講演になる。

#### 略歴

1986年 上智大学理工学部数学科卒業

1999年 東京農工大工学研究科にて工学博士(人工知能)取得

2006年 アップジョン(現ファイザー)での新薬研究開発等を経てテンソル・コンサルティング(株)創立

2009年 東京農工大客員教授

2022年 テンソル・コンサルティング(株)の会長に就任

著書として「AI人材に今一番必要なこと」(日本評論社)等 多数

受賞

2000年 KDDカップ(データマイニング国際コンペティション)世界第4位

2002年 同 世界第5位

問合せ先: 触媒科学研究所・研究開発部門 福田伸 研究推進支援教授 ([sfukuda@cat.hokudai.ac.jp](mailto:sfukuda@cat.hokudai.ac.jp))

共催: 触媒科学計測共同研究拠点, 学際統合物質科学研究機構, 北海道大学統合 URA 本部